

3000人の楽しい町

町報

こふふ
KOFU

5月

2021

No.602

青文を舞え

動画で町報こうふ!

URL: <https://www.youtube.com/user/townkofu>



本ローンを撮影による日野川のこのほり (令和3年5月3日撮影)

—特集— 江府町営交通のヒミツ

令和3年4月1日、江府町の地域交通を維持するために、自家用有償旅客運送制度[※]を活用し、日本交通と江府町が協力して町営タクシーがスタートしました。

町営タクシーはなぜ始めなければならなかったのか。
また、タクシー開始に伴ってなぜバスの便数が大きく減るのか。

今月号の特集では、江府町営交通のヒミツについて取り上げていきます。



△江府町役場本庁舎に駐車する町営バスと町営タクシー

【※自家用有償旅客運送制度とは】

自家用有償旅客運送とは、地域においてバスやタクシー事業者による輸送サービスの提供が困難な場合に、道路運送法の登録を受けて自家用車を使った有償輸送サービスを提供することができる制度です。簡単に言うと、「ある条件を満たして国に許可登録すれば、白ナンバーの車を使って、有料でバスやタクシーのように人を運ぶサービスをすることができる制度」です。

この制度を活用することで財政的にも利点があります。鳥取県では自家用有償旅客制度のうち、市町村営による交通空白地での有償運送を実施している場合は、その経費に対して補助する制度があり、国の特別交付金の中でバスやタクシーに関する経費を補助する制度もあります。

江府町の財政面を考えると、この制度を利用する方法が一番良かったということです。



【なぜ町営タクシーを始めたのか（江府町の交通変遷）】

以前は、日ノ丸自動車が町内バス運行を、江尾タクシーがより自由度のある町内移動を担っており、緑のナンバープレートを着けて走っていました。

しかし、家庭にマイカーが普及するにつれて利用者が減少し続け、平成20年に日ノ丸自動車が撤退の意思を示し、自家用有償旅客運送制度を活用した町営バスを運行することになりました。そして、プロポーザル方式による入札の結果、日本交通が運行受託することとなり、平成21年3月から江府町バスの

運行を開始しました。

一方、平成24年10月には江尾タクシーが廃業されたため、町内のタクシーは日野町に営業所のある日野交通（当時は日本交通根雨営業所）に頼ることとなり、町内のタクシーは事実上なくなってしまいました。

また、全国的にバス運転手不足と高齢化が深刻化してきており、事業者にとって赤字続きの地方の定時路線バス事業から、次々と撤退が始まりました。鳥取県内における事態は深刻で、他町などでも大きな混乱が生じることとなりました。江府町においても例外ではなく、平成30年頃に日本交通から、「**数年後には町営バスの運行受託ができなくなる**こと」と、「**日野交通（タクシー）の廃業**」が示されました。大きな混乱を防ぐため、日本交通と協議のうえ、次世代交通について協力して体制づくりを進めることとなり、実現可能な方法を様々な面から検討することとなりました。

まずは、住民がボランティアでドライバーとなる「**共助交通**」を検討しました。国や県が推奨していることもあり、全国的には共助交通を始める自治体が増えていましたが、維持費に対する県・国による補助金・交付金がないことから、町の財政を圧迫する可能性があります。しかも、登録制のため誰でも利用できるものではなく、地域を限定して運行する必要があるため江府町全域をカバーすることができないなど、デメリットも多くありました。また、現在実施している他地域でも、ドライバーを確保し続けていくのは難しい状況にあり、人口の少ない江府町では継続性が見込めませんでした。

そんな中、日野交通の山本晴正社長から、「**自家用有償旅客運送制度による町営タクシーという方法ではできないか**」と提言を受けました。鳥取運輸支局や県地域交通政策課等と相談を重ねながら、「**町内全域を自由に運行でき、観光客を含めて誰でも利用可能で、県補助金や国交付金を活用できるため、持続する可能性が高いこと**」が判りました。さらに、この時点で全国的に実施例が見当たらず、おそらく全国初の試みであろうとのことでした。こうして、町営タクシー実施に向けて準備を進めることとなったのです。

【なぜ町営バスの便数が減ったのか】

町営タクシーの運転手を専属にして町営バスと別々に運営した場合、人件費が膨れ上がり、数千万円単位の予算を増額する必要があります。これだけの予算増となれば町財政を大きく圧迫することになるため、運転手はタクシーとバスを兼務してもらうことになりました。このため、町営バスは基本的に小・中学生の登下校利用に特化してダイヤを組み、その間の時間帯は全て町営タクシーで交通を維持することで予算増を抑えることができます。

また、小型巡回バスを今後も運行することで、各地域週1回ではありますが、昼間の時間帯でも利用できるようにしました。

さらに、土曜日・日曜日・祝日は町営バス利用者が大きく減少しており、1年間で数名の利用しかない便もありました。このため、土曜日・日曜日・祝日はバス運行をやめ、タクシー運行のみとしました。これも、人件費を減らすことで予算の増額を抑えるためです。



【なぜ町営バスが江尾駅に行く便数を減らしたのか】

町営交通営業所は移転した役場庁舎横の建物に移転し、町営交通の車両は役場庁舎を発着場としたため、江尾駅前が発着場ではなくなりました。

従来どおり全てのバスが江尾駅前を経由した場合、一度に全ての車両が江尾駅前に停まった後、すぐにまた本町通りを通行することになります。本町通りは道幅が狭いことから、バス同士のすれ違いは困難で、安全な運行に支障があることが想定されました。実際、令和2年度の町営バスと一般車両の接触事故3件のうち、2件はこの本町通りで発生しています。

このため、バスが本町通りを走る便数を減らし、江尾駅前へ行くために、防災・情報センターで乗り換えをする方法を取りました。

また、乗り換えたことで江尾駅前までの運賃が2倍かかってしまうことを防ぐため、防災・情報センターから江府町役場までの間を無料運行としました。



【定期券・回数券はどこで買うのか】

従来は町営交通営業所で一括販売していましたが、下記のとおり販売先が変わりました。

(定期券)

- 【種別】 ①江府町小・中学校通学定期
②高校生通学定期
③一般定期

【利用方法】 特別な場合を除いて町営バスのみ利用できます

【販売先】 江府町役場住民課

(回数券)

- 【種別】 ①100円券 (11枚綴り1,000円)
②200円券 (11枚綴り2,000円)

【利用方法】 町営バス、町営タクシーどちらでも利用できますが、おつりは出ません

【販売先】 江府町営交通営業所、えんちゃん (江尾店・神奈川店・移動販売車)



▲江府町役場本庁舎隣にある江府町営交通営業所

【町営タクシーはどうやって乗るのか】

基本的には従来のタクシーの乗り方と同じですが、行き先に制限があります。これは、他地域のタクシー事業者の営業を阻害しないためです。

①町営交通営業所に電話する

(電話：0859-75-3388)

②タクシーに乗り、目的地を伝える

(利用できるのは江府町、日野町、伯耆町 (行きのみ))

③到着したら、運賃を払う

(距離運賃) 初乗り 300円 (1.4kmまで)

0.37kmごとに 50円加算





【新型コロナウイルスへの対策は】

町営交通では、令和2年5月にオゾン脱臭除菌器を購入し、バス・タクシー車内の除菌を定期的に行っています。オゾンによる除菌は新型コロナウイルスにも効果があることが実証されています。

また、自動車は走行中に外部の空気を取り込むことで常に車内の空気が換気されている状態となるため、安全に利用することができます。

鳥取県による実証実験の映像がインターネット上に公開されていますので、ぜひご覧ください（右記のQRコードを読み取ることでアクセスできます）。

また、乗務員は毎日体温チェックや除菌を心がけています。大切な公共交通が安全に運行できるよう努力をしています。

県ホームページはこちらのQRコードからアクセスできます



【管理者や乗務員の体制は】

管理者・乗務員の紹介

現在の町営交通スタッフを紹介します。町内の交通維持のため、安全第一に努めています。

【管理者】松原順二（役場住民課長）

【副管理者】市川明以、藤森茂治、島澤利行、中尾達治（役場住民課）

【専属乗務員】岡田和文、松本勇、玉井信一、山本博、梅林史朗



▲江府町営交通営業所の日本交通のスタッフ



▲江府町営交通の乗務員は、夏季を除いて専用ジャケットを着ています



【町営タクシーの利用者の声は】

令和3年4月の運行開始以降、様々な声をいただいています。

「制度が変わったことで慣れない」といった声が多く聞かれますが、これについてはみなさまのご理解をお願いするしかありません。

喜んでいただいている声についていくつか紹介します。

「今まではバスの時間に合わせて出かけていたが、タクシーを呼んだらすぐに来てくれて便利になった」

「料金が半額で利用できるのは助かる」

「派手な絵の車でかっこいい」

【町営バスはどんな車両か】

町営バスの車両は全部で7台あります。俣野線の車両は令和3年3月26日に導入された新車です。デザインは令和元年度に購入した御机線の車両と同じく、太田日香里さん（江府町荒田出身）に描いていただきました。

みなさんに親しんでいただければと思います。



▲柿原線・下安井線



▲下蚊屋線



▲小型巡回バス



▲大河原線



▲予備バス



▲御机線



▲俣野線



【町営タクシーはどんな車両か】

町営タクシーの車両は全部で4台です。3台は令和2年度に購入し、デザインは町営バス御机線・俣野線と同じく太田日香里さんに依頼しました。

また、1台は日本財団が鳥取県タクシー協会に寄贈したUDタクシー車両で、日本交通米子営業所に配置されていたものを町が無償で譲り受けました。



江府町営タクシーのほか、近隣の利用できるタクシーについてもご紹介します。

【江府町】

江府町営タクシー 電話：0859-75-3388

※江府町内の移動、日野町への往復、伯耆町へ行く時（片道）のみ利用できます。

【日野町】

日野町営タクシー 電話：0859-72-0219

※日野町への往復に利用できます。

【伯耆町】

有限会社溝口タクシー 電話：0859-62-1030

※伯耆町から帰る場合、江府町営タクシーの運行時間外などに利用できます。

【真庭市】

ヒルウン交通 電話：0867-66-5570

※真庭市への往復に利用できます。

これからの江府町営交通

全国的に過疎地域での公共交通が失われてきている中、江府町でも公共交通を「続けて行くこと」が大きな課題であり、そのために、あらゆる知恵を絞って創意工夫をしています。その結果として、以前よりも複雑化していますが、変化しなければ維持できない状況にあります。

町ではこれからも、住民のみなさんに、たくさん利用していただける交通を目指していきます。

ポストコロナを見据え、県日野郡連携会議が共同宣言

3/29

鳥取県と日野郡3町で構成する「鳥取県日野郡連携会議」は3月29日（月）、江府町役場本庁舎で会議を開催しました。平井伸治鳥取県知事と日野郡3町の町長が、ポストコロナを見据え「医療連携」、「ふるさと教育」、「行政のデジタル化」について協議した後、「新型コロナウイルスを乗り越え地域社会を切り開く連携に関する共同宣言」に署名をしました。同会議会長の白石町長は「3町で人材を育成をしていくことが重要。そのためにもお互いに議論を深めていきたい」と述べました。



▲共同宣言の締結の様子

4/1 江府町消防団辞令交付



▲辞令交付の様子

江府町消防団の辞令交付が4月1日（木）、町長室で行われました。江府町消防団長は、遠藤敏彦さんが引き続き任命されました。そのほかの人事異動については以下の通りです。

江府町消防団人事異動

【新任】（令和3年4月1日付）

第2分団 団員 岡田淳慈 団員 山根幸大

【退団】（令和3年3月31日付）

第1分団 団員 土居洋三 団員 江本 慧

第2分団 副分団長 原田浩司 団員 谷口宗一郎

第28回江府町春季グラウンド・ゴルフ大会兼郡体選考会

4/4

第28回江府町春季グラウンド・ゴルフ大会兼郡体選考会が4月4日（日）、江府町せせらぎ公園にて行われました。雨天の中、選手のみなさんは新型コロナウイルス感染対策を施した上で、日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。結果は以下の通りです。

【結果】

優勝 門村 勝美さん（33打）

第2位 川端 雄勇さん（34打）

第3位 板垣 孝子さん（37打）



▲上位成績のみなさん

4/6 「江美の会」役場新庁舎で庁舎内やおひなさまを観覧



▲桜や山椒など季節の話題やゲームで盛り上がりました

介護予防のための通いの場「江美の会」（毎月1回開催：地域包括支援センター主催）を、4月6日（火）、江府町役場新庁舎で開催し、参加者やボランティアら計16名が参加しました。体操やゲームのあと、新庁舎を見学したり、「奥大山ひなまつりコレクション」の展示を観覧したりしました。参加者からは、「初めて新庁舎に来た」、「2階の窓が大きく絵画の額のように大山が美しかった」、「園児のおひなさまがよかった」、「みんなと出会えて話ができて楽しかった」と感想が聞かれました。

4/16

株式会社サンエスが壁掛け振り子時計を寄贈



▲時計を寄贈する妹尾均取締役(写真左)

江府町役場開庁を祝し、株式会社サンエスが4月16日(金)、壁掛け振り子時計を寄贈されました。寄贈に際し、同社繊維部門部門長の妹尾均取締役は「庁舎の移転にあたり心よりお祝い申し上げます。庁舎がいつまでも町民のみなさんから親しまれ、未来永劫にわたって時を刻んでいただけるようにと寄贈させていただきました」と述べると、白石町長は「町民のみなさんの目につくように、受付ロビーに飾ります。ありがとうございます」とお礼を述べました。

希少な野生生物を保護していくため、山焼きを実施

4/16

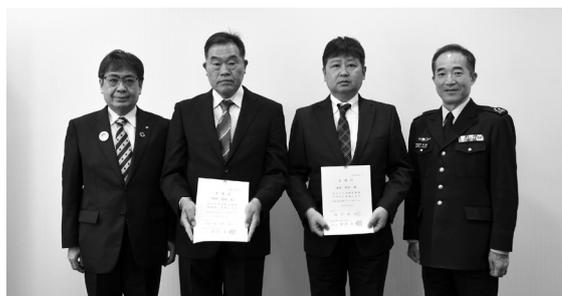
「鏡ヶ成自然再生活動(春の山焼き)」が4月16日(金)、鏡ヶ成で行われました。かつて鏡ヶ成は軍馬の放牧などに利用されていましたが、現在はその利用低下によって草原の維持が困難となり、草原に生息・生育する野生生物の絶滅が危惧されています。今回の山焼きは町や県、環境省や鳥取大学関係者のほか、岡山県真庭市の「蒜山山焼き隊」も協力し、総勢約30名で実施。火入れ役がススキに火をつけると、水のうを背負った参加者が延焼を防ぎながら、約2ヘクタールを焼きました。



▲山焼きの様子

4/20

自衛官募集相談員に委嘱状を交付



▲委嘱状交付の様子(写真左から白石町長、細田清則さん、浦部明郎さん、村岡正智自衛隊鳥取地方協力本部長)

細田清則さん(半の上)と浦部明郎さん(洲河崎)に4月20日(火)、「自衛官募集相談員」の委嘱状が交付されました。自衛官募集相談員は、江府町長と自衛隊鳥取地方協力本部長の連名により委嘱され、入隊に興味のある方や希望する方などを対象に、入隊試験をはじめ、自衛官の任務や役割について相談に応じます。村岡正智自衛隊鳥取地方協力本部長は、「自衛隊では規律を守り、他者のために働くための人材教育をしていますので、募集にご協力いただきたい」と述べられました。

防災行政無線の放送技術向上にむけてアナウンス研修を実施

4/26

役場職員を対象とした「防災行政無線アナウンス研修」を4月26日(月)、江府町役場で行いました。講師は元日本海テレビアナウンサーで鳥取県議会議員の福浜隆宏さん。講義の前半は、アナウンス技術として「音階」、「声の大きさ」、「声のスピード」、「間の取り方」を教わるとともに、原稿の読み合わせを行いました。また、後半は伝わるための原稿内容について教わりました。福浜講師は「行政向けの研修は初めてでしたが、大変学ぶことが多かったです」と述べられました。



▲アナウンス研修の様子

ほけレポ

保健レポート vol.14
～“まめ”にいかいよ！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、栄養士、健康運動指導士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

みなさん、こんにちは!!

今月の「ほけレポ」のテーマは、「**新型コロナウイルスワクチン予防接種について**」です。江尾診療所の武地幹夫先生に一問一答のインタビューをしましたので、ぜひ参考にしてください。

ワクチン接種について

問江府町では5月10日から高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種が始まっています。改めて、コロナワクチンについてお伺いします。

答江府町で接種しているアメリカのファイザー社のワクチンは、3週間の間隔をあけて2回接種します。

問筋肉注射とのことですが、接種するときの痛みはありますか？

答多くの高齢者の方が接種されている肺炎球菌ワクチンも筋肉注射です。これまで肺炎球菌ワクチンを接種された高齢者の方は『インフルエンザと比べると痛くない』ということを言われていますので、針を刺すことについての痛みは少ないと思います。

江府町の接種会場

問江府町の接種会場はどちらですか？

答総合健康福祉センター1階に設置した仮設診療所が接種会場となっております。月・水・金曜日の午後をコロナワクチン予防接種専用の外来としています。日にちは、役場からの通知でお知らせしています。混雑を避けるために指定された日にちにお越しください。なお、65歳未満の方については、役場からの案内をお待ちください。

副反応について

問メディアで副反応について報

道がありますが、先生のご意見をお聞かせください。

答発熱、接種部位の痛みについては、65歳以上の方については発生率が低いと言われていますので心配ありません。

問アナフィラキシーについても報道がありますがいかがでしょうか？

答アナフィラキシーとは急性のアレルギー反応のことを言います。ワクチンによるアナフィラキシーは、約10万接種に1回の確率でしか発生しません。また、コロナウイルスワクチンに限らず他の予防接種でもアナフィラキシーは発生しています。きちんとした対応を取っており、問題となっておりません。接種会場には緊急対応・応急処置ができる用意をしていますので安心ください。

ワクチン接種の注意点

問接種当日に気をつけることがあれば教えてください。

答さまざまな持病をお持ちの方、薬を飲んでおられる方がおられ

ると思いますが、ほとんどの方は接種できます。ただ、体温が37.5℃以上の場合には接種できません。一番大切なことは、役場からの通知をなくさないことです。接種当日は、役場から送られてきた予約票をご記入の上、封筒ごと持参されることをお勧めします。

江府町のみなさまへ

問最後に町民のみなさまへメッセージをお願いします。

答私は4月3日と24日にコロナウイルスワクチンを接種しました。痛みもないし、熱も出ませんでした。何より、予防接種をしたことで感染への不安がなくなり、日々、安心して診察業務にあたることができている。江府町のみなさまも、安心して生活を送れるよう予防接種をされることをお勧めします。



肩の見える服装で
お越しください

※写真はイメージです。

白石町長
コラム
Vol.57

「不易流行」

くよき伝統を守りながら(不易)

進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

奥大山クレドを浸透させていく

コンサルタントの村尾隆介さんが書かれた「小さな会社のブランド戦略」を読んだことが、「奥大山クレド」に取り組みきっかけになりました。クレドとはラテン語で、直訳すると「信条」という意味があります。「信条」とは「かたく信じて守っている事柄」です。

江府町役場を信頼され、期待される役場に、住民のみなさんと協働のまちづくりを進めるためには、仕事をする上で大切にすることを職員全員で共有し、実践する必要がありますと考えました。そして、この4月に「奥大山クレド」(江府町職員としての具体的な行動基準)として、名刺大のカードを作成、全職員に配布しました。「コミュニケーション」「クイック・レス



▲奥大山クレド

「ポジティブ」「人権尊重」の7つの項目を掲げ、それぞれ具体的に行動すべきことを示しています。職員はこれを見て、すべての項目がしっかりとできているか、日々確認、反省しながら、仕事に取り組みます。職員に会われたら、話題にしてみてください。もちろん、私も実践します。「ポジティブ」という項目の中には、「町長をはじめとする管理職が、率先してクレドを実践します。」という項目がありますから。

「ポンス」「リスク管理」「協働」「改善」

これまでのコラムはこちら!



これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

奥大山 Welcome 奨学金返還支援事業助成金の申請者を募集します

江府町では、町内に定住し、就業している人を対象に奨学金の返還を最大年 **18** 万円(最長10年間)支援しています。

【対象となる奨学金】

- ・独立行政法人日本学生支援機構第一種及び第二種奨学金
- ・鳥取県育英奨学金
- ・その他の町長が認める奨学金

【申請方法】

申請書類を江府町のホームページでダウンロードするか、江府町教育委員会事務局で受け取り、必要事項を記入して下記の提出先へ提出してください。

【受付期間】

令和3年4月1日から9月30日まで

【支援する条件】

- (1) 令和2年度以降に返還義務が発生する奨学金の貸与を受けて、今年度その返還義務があること
- (2) 町内に住民登録をしていて、継続して町内に定住していること
- (3) 就業し、継続して勤務していること(自営業を含む)
- (4) 町税等の支払に対し、滞納がないこと
- (5) 町が指定しているボランティア活動に、原則として年1回以上参加すること

【提出先・問い合わせ】江府町教育委員会事務局教育課 電話：0859-75-2223

ホームページはこちらのQRコードからアクセスできます。



希望を胸に ここから始まる 新たな出会い



▲江府小学校に入学した新入生16名のみなさん



▲堂々と入場行進する新入生の様子



▲お祝いの言葉を述べる在校生のみなさん

令和3年度江府小学校入学式 4/8

「令和3年度江府小学校入学式」が4月8日（木）に執り行われました。今年度の新入生は16名。新入生のみなさんは自分の名前が読み上げられると、一人ひとり大きな声で元気よく返事をしました。瀬尾美佐子校長は「本年度は、江府小として最後の入学式となり、来年度開校の『奥大山江府学園』の準備の年でもあります。思い出に残る一年にしていきましょう。」と式辞で述べられました。



▲記念写真撮影に向けて出発!!「準備はOK♪」



▲新入生宣誓を行った吉田紗彩さん



▲在校生を代表し、歓迎の言葉を述べる3年生の山岡愛さん



▲江府中学校に入学した新入生10名のみなさん

4/7

令和3年度江府中学校入学式

「令和3年度江府中学校入学式」が4月7日（水）に執り行われました。今年度の新入生は10名。竹内貴美校長は「一人ひとりが自分の夢と無限の可能性を信じ、努力を重ね、充実した三年間となるよう願っています。」と式辞で述べられました。また、新入生代表の吉田紗彩さんが「江府中学校生徒としての自覚と誇りを持って、仲間との絆を深め、勉強や運動に力いっぱい努力することを誓います。」と新入生宣誓を行いました。



▲一緒に「むすんでひらいて」♪

令和3年度子供の国保育園入園式

4/2

「令和3年度子供の国保育園入園式」が4月2日（金）に執り行われ、9名の新入園児と保護者が出席しました。梅林明宏園長は「ご入園おめでとうございます。お友達をたくさん作って、楽しく遊んでください。」と挨拶を述べられました。また、歓迎の歌として「むすんでひらいて」と「チューリップ」の歌を在園児と一緒に歌いました。また、入園式前には、在園児へ新しい組のバッジが梅林園長より手渡されました。



▲お父さんやお母さんと一緒に入場



▲在園児へ新しいバッジを進呈



▲在園児も歌で歓迎

明德学園専門講座のご紹介

明德学園専門講座「水墨画」を紹介いたします。

墨絵を基本に、花などを水彩も使いつながり表現するのが「水墨画」です。毎年、町の文化祭での展示や春の作品展へ出展され、明德学園自治会が主体となつて作成している文集「明德」の表紙・挿絵の提供もしていただいています。

初めての方にも、わかりやすく指導をしてくださいます。ご興味がある方はお気軽に江府町教育委員会事務局（電話：0859-75-2223）までお問い合わせください。

日時：毎月第3木曜日午後1時30分
場所：江府町防災・情報センター



▲令和2年度発行文集「明德」



日野郡の最高学府として、地域と連携・協働した教育活動を推進する「日野高校」。町では日野高校魅力向上推進協議会の一員として、「日野高校」の地域活動の取り組みを「日野高ニュース」として紹介していきます。

4/7 令和3年度日野高校入学式

新緑に心とまるなか、令和3年度入学式が行われました。厳かな雰囲気の中、44名の新入生は担任に名前を呼ばれて「はい」と返事し、坪倉校長先生より入学が許可されました。坪倉校長先生は式辞のなかで、「44名がそれぞれ異なることを知り、違いを認め合って、3年間充実した輝かしい学校生活を送ってほしい」と、新入生に思いを伝えられました。

44名（県外生10名・県内生34名、うち郡内生11名）の日野高校での新たな挑戦が始まります！



▲新入生宣誓の様子

4/9 「課題研究」がスタート！！

令和3年度の3年次生総合的な探究の時間「課題研究」がスタートしました。初日はオリエンテーションを行い、課題研究の目標や進め方を確認し、それぞれ課題研究を通じて、どのような力を伸ばしていきたいかを考えました。研究テーマは、地域の魅力発信、イベント企画、特産品の開拓・開発、eスポーツで高齢者も元気に、特産品のレシピ開発など、今年度も地域を元気にすることを目指して探究活動を進めていきます。日野郡内の地域アドバイザー・サポーターの皆様にも、お世話になります！1年間でどのような成長が見られるのか、とても楽しみです。



▲課題研究の様子



トム先生の「TOM'S TOPIC」8

Ghosts of the Tsunami

トム先生の動画は
こちらから



Last month, I read a very interesting book called Ghosts of the Tsunami. It is by a British journalist based in Tokyo called Richard Lloyd Parry. It is about the 2011 tsunami that hit Tohoku in 2011. The book is a book about loss and how people deal with it. The book focuses on Okawa primary school where 74 of its 108 students lost their lives in the tsunami because the teachers didn't evacuate them to higher ground after the earthquake. The reason being that it "wasn't in the disaster plan" for the school. Lloyd Parry documents how different parents react in different ways. Some are stoic and silent, some search every day for their children in the debris of the tsunami (one mother even obtains a JCB license, so she can use a digger to search for her child in the debris), and some even sue and win damages from the authorities who they hold responsible for not having an effective plan in place which could have saved their children. The book also touches on the horrible rift that occurs between the parents whose children survived and those that didn't.

Finally, the book looks at some of the horrible psychology scars left by the sudden loss of the "butsudan" and "ihai" when people's homes were swept away. It talks about the many ghosts that were seen in the aftermath of the tsunami, and one Buddhist priest's pastoral work in helping people come to terms with these visions, be they purely a manifestation of grief or a real phenomenon.

Overall, I found the book very interesting and deeply moving.

Ghosts of the Tsunami (英題)

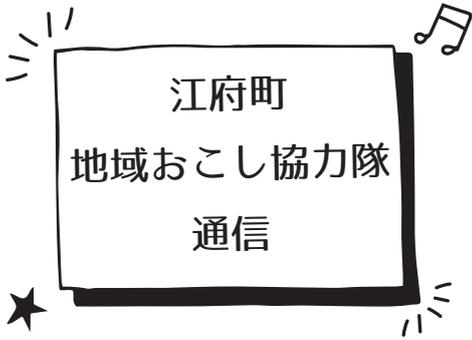
先月、「Ghosts of the Tsunami」(英題)というとても興味深い本を読みました。リチャード・ロイド・パリーという東京在住イギリス人ジャーナリストによるものです。この本は、2011年に東北を襲った津波について書かれています。この本は、喪失感とそれに対する人々の対処法について書かれています。

この本では、108人の生徒のうち74人が津波で犠牲になった大川小学校に焦点を当てています。学校の防災計画書には津波後の避難行動が書かれていませんでした。

ロイド・パリーは、親の反応がそれぞれ異なることを記録しています。ある人は沈黙し、ある人は毎日のように津波の瓦礫の中から子どもを探し(ある母親は免許を取得し、ショベルカーを使って瓦礫の中から子どもを探しました)、子どもを救えるような効果的な計画を用意していなかった責任があるとして当局を訴えて損害賠償を勝ち取った人もいます。また、子どもが生き残った親とそうでない親との間に生じた深刻な溝についても触れられています。

最後に、仏壇と位牌が突然失われ人々の家が流されたことによって残された心理的な傷跡についても書かれています。また、津波の後に目撃された多くの幽霊についても触れられています。そして、ある仏教の僧侶は、それが悲しみの表れであろうと、実際の現象であろうと、人々がこれらの幻影と折り合いをつけられるように手助けするという地道な活動をしています。

全体的に、私はこの本が非常に興味深く、深い感動を覚えました。



現在、4名となった江府町地域おこし協力隊員。小林隊員と森本隊員は着任から1カ月が過ぎ、江府町にも少しずつ慣れてきたようです。今月号も江府町の地域おこし協力隊員の活動を報告します。

今月号のテーマ 「学びと気づき」

農業部門（活動内容：農事組合法人宮市での商品開発など）



にししま としあき
西嶋 俊明

秋から育てているカモミールを剪定していますが、僅かに蕾を付けてきました。追加で春に播種したのも育苗していますが、秋播種の時のように早く芽が出てきません。保温室が欲しいところですね。代わりによもぎがいち早く育ってきたので、新芽をお茶にして、試供品として親しい方たちに飲んでもらっていますが、意外と好評です。



▲新芽よもぎ茶の試供品

ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）



あべ まさき
阿部 将樹

3月24日から4月2日まで、まなびや縁側を体験できる「春休み体験入塾」を開催しました。個別学習指導から東京大学生による特別講座も実施し、参加生徒たちから「また、まなびや縁側に来たいです」等の感想をいただきとても嬉しく思っています。来月の定期テストで、生徒たちが良い結果を残せるように、サポートをしていきたいです。



▲春休み体験入塾の様子

広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）



こばやし だいじ
小林 大二

今月は「ドローンの学校@鳥取校」にてドローンの体験会に参加してきました。ドローンを飛ばすにあたっての注意点や関係法令などを学び、体育館の中で実機操作も行いました。フロ用ドローンやToy（遊戯用）ドローン等、3台のドローンを操作し、普通では撮る事の出来ないアングルからの撮影を体験する事が出来ました。貴重な学びの機会を、これからの活動に活かしていきます。



▲ドローン体験会の様子

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務）



もりもと くみ
森本 久美

4月よりコミュニティ図書館支援員として活動しております。主に、防災・情報センターにある町立図書館に勤務しています。図書館の前は通学バスの発着場になっていて、毎日たくさんの小学生がやってきます。読んだ本の感想など子どもたちの話を聞いたり、所蔵図書を見て一緒に工作したり、毎日楽しいです。



▲本の貸出しの様子

農業委員会だより

江府町農地賃借料情報

令和2年1月から12月までに締結された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、以下のとおりとなっています。

1 田（水稲）の部

（100円未満四捨五入）

締結された地域名	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数	備考 (対象外)
江尾地区	4,800	7,100	2,000	29	使用貸借(無償)41件
米沢地区	4,800	8,000	2,000	88	使用貸借(無償)35件
日光地区	4,900	5,000	4,000	8	使用貸借(無償)20件
神奈川地区	5,800	9,300	4,000	31	使用貸借(無償)58件
江府町全体	5,000	9,300	2,000	156	使用貸借(無償)154件

2 畑（普通畑）の部

締結された地域名	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数	備考 (対象外)
江府町全域	0	0	0	0	使用貸借(無償)11件

※1. 賃借料の計算に当たっては、平均に比べ著しく差のある特殊な取引データは加えていません。

※2. データ数は、集計に用いた筆数です。

※3. 賃借料を物納支給（水稲）としている場合は、30kg当たり5,000円に換算しています。

※4. 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています。

5月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎ 相談日 令和3年5月20日(木) 午後1時30分から3時30分

◎ 場所 江府町役場本庁舎1階相談室2

※マスク着用でお越しください。

※事前に相談内容をお知らせください。

(相談が円滑・詳細に行えます)

農業委員会総会のご報告

<令和3年4月6日(火)開催>

以下の審議案件はすべて承認されました

農用地利用集積計画(案)について 5件

国土調査法に基づく地籍調査に係る

地目変更認定について 2件

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局 電話：0859-75-6620

i 令和3年度労働保険年度更新手続きについて

労働保険の年度更新手続きの時期となりました。今年の年度更新では、令和2年度の確定保険料および令和3年度の概算保険料ならびに石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金の申告・納付手続きをお願いします。

申告書は、期間中、県内各所に設ける集合受付会場、鳥取労働局、最寄りの労働基準監督署、電子申請等で受け付けします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電子申請の利用による申告を積極的にご活用ください。

【令和3年度更新集合受付】
(※西部会場のみ記載しています)

▶日時・会場

- ①6月9日(水)
午前10時～午後4時
米子食品会館
- ②6月16日(水)
午前10時～午後4時45分
米子食品会館
- ③6月17日(木)
午前9時30分～午後4時
境港商工会議所
- ④6月22日(火)
午前10時～午後4時
米子食品会館
- ⑤6月23日(水)
午前11時～午後3時
日野町山村開発センター
- ⑥7月1日(木)
午前10時～午後4時
米子食品会館
- ⑦7月12日(月)
午前10時～午後4時
米子食品会館

新型コロナウイルスの感染状況により集合受付を中止する場合があります。その場合は改めてお知らせします。

【問い合わせ】

鳥取労働局労働保険徴収室
電話：0857-29-1702

募 鳥取県西部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設整備基本構想(案)パブリックコメント募集

鳥取県西部広域行政管理組合では、西部圏域9市町村の処理を行うごみ処理施設を集約し、令和14年度を稼働目標とする新しいごみ処理施設を整備するため、「一般廃棄物処理施設整備基本構想」の策定を進めています。このたび、基本構想(案)を取りまとめましたので、圏域住民のみなさんのご意見を募集します。

▶募集期間

5月17日(月)～6月15日(火)

▶提出方法

住所・氏名・連絡先(法人の場合は所在地・名称・代表者氏名)を明記のうえ、西部広域行政管理組合ごみ処理施設整備課へ持参または郵送、FAX、メールでお送りいただくか、閲覧場所に設置する意見提出箱への投函をお願いします。

▶閲覧場所

西部広域行政管理組合ホームページ、ごみ処理施設整備課窓口、リサイクルプラザ、江府町役場1階ロビー、江府町防災・情報センター1階ロビー

※各庁舎・施設の閉庁日等の都合上、対応できない場合はご了承ください。

※ご意見に対し、個別回答はいたしません。後日、西部広域行政管理組合より考え方をまとめ公表されます。

【問い合わせ・意見提出先】

鳥取県西部広域行政管理組合ごみ処理施設整備課

電話：0859-22-7722(代表)

FAX：0859-56-3152(代表)

メール

g-seibi@tottori-seibukoiki.jp

i 「お知らせ」「イベント」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

江府町役場

電話：0859-75-2211(代表)

〒689-4401 江府町大字江尾1717-1

i 女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットラインを開設します

安心して働いていますか?

連合は「労働相談ダイヤル」を開設し、雇用形態に関わらず、働くみなさんのトラブルや心配事の解決に向け、相談員が秘密厳守でおこたえします。男性からのご相談もお受けします。お気軽にご相談ください。

▶実施期間

6月8日(火)～9日(水)

午前10時～午後7時

▶相談番号

フリーダイヤル

0120-154-052

※携帯電話からもOKです。

※上記以外にも通年的にフリーダイヤルで相談を受け付けています。

【問い合わせ】

連合鳥取

電話：0857-26-6605

i もう一度使っていただける里親を探しています

リサイクルプラザ再生工房では、搬入されてきたごみの中から使用できるものを点検し、抽選により無料でお渡ししています。ご興味のある方はリサイクルプラザまでお越しください。

申込期間など詳しくは鳥取県西部広域行政管理組合ホームページで確認ください。

【問い合わせ】

鳥取県西部広域行政管理組合リサイクルプラザ

電話：0859-68-4071

「経済センサス活動調査」が実施されます！



経済センサス 活動調査

日本経済の今がわかる
「経済センサス-活動調査」が始まります。
全国すべての事業所・企業が対象です。

安全で便利なインターネット回答がおすすめです。
ご回答よろしくお願いたします。



※この調査は統計法に基づく基幹統計調査で、調査に回答する義務があります。
いただいた内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。



<https://www.e-census2021.go.jp/>

経済センサス2021

検索



総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです。

令和3年6月1日を基準日として、全国すべての事業所・企業を対象に「経済センサス活動調査」が実施されます。すでに事前依頼はがきが届いているかと思えます。鳥取県知事から任命を受けた調査員が、調査の説明、調査票の配布・回収に上がります。必ず回答しなければならない調査になりますので、迅速な回答にご協力ください。また、スマートフォンなどを利用したインターネットでの回答が可能で、回答漏れ等の心配がなく、非接触での回答も可能です。インターネット回答が便利ですので、インターネット回答にご協力をよろしくお願いたします。

【問い合わせ】

江府町役場総務課 電話：0859-75-2211

除雪機械運転手育成事業補助金

町では、江府町内の道路等の除雪における除雪機械の運転手となる若手人材を育成し、冬期間も安全に暮らすことができる地域づくりを目的として、除雪機械の運転免許取得に係る費用の助成を行います。



【事業内容】

除雪機械の運転に必要な資格の取得に係る経費の助成

【事業の対象となる方】

町内に住民票を有する個人、町内に事業所を置く会社等。ただし、毎年策定する「江府町除雪計画」に基づく除雪作業に従事可能な者。

【補助の対象となる経費】

公安委員会指定自動車教習所等の教習料、学科・実技試験料、運転免許受験料、労働安全衛生法に基づく車両系建設機械運転技能講習料など

【補助金の額及び補助率】

対象の経費の2/3

※ただし、免許取得者一人につき400,000円を上限とします。(千円未満の端数は切り捨て)

補助金の申請をご希望の方は、6月25日(金)までに江府町役場産業建設課までお知らせください。

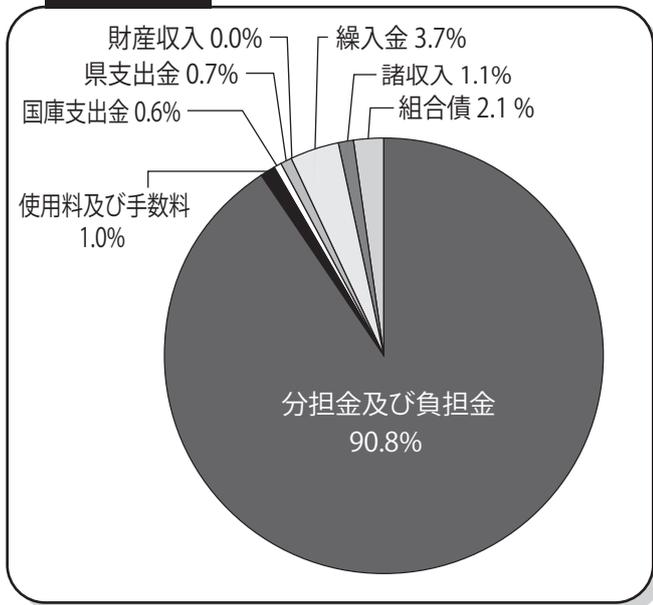
【問い合わせ】

江府町役場産業建設課 電話：0859-75-3306

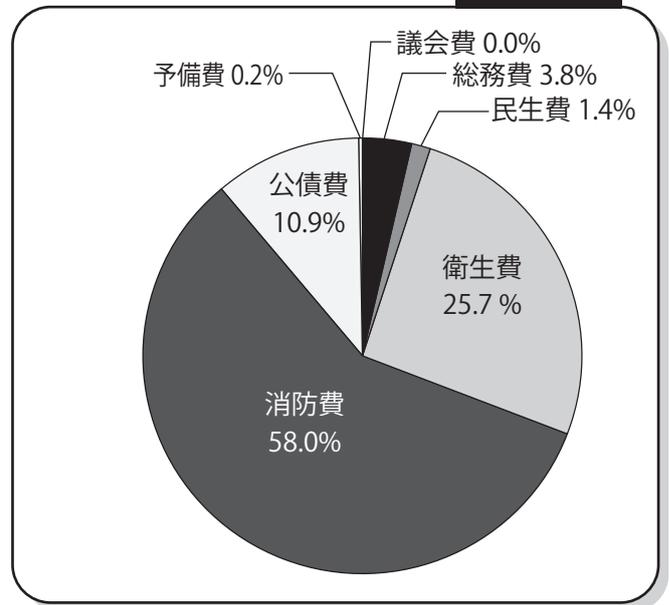
令和3年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算の概要

鳥取県西部広域行政管理組合は、鳥取県西部圏域の2市6町1村により組織された団体で、主に消防事務や不燃物処理施設の管理運営などを行っている特別地方公共団体です。令和3年2月組合議会定例会で、令和3年度一般会計予算が決まりましたのでお知らせします。令和3年度の予算額は47億5,481万円で、前年度の当初予算と比べて5.3%の減となっています。

歳入



歳出



歳入区分	予算額
分担金及び負担金	43億1,614万円
使用料及び手数料	4,768万円
国庫支出金	2,872万円
県支出金	3,530万円
財産収入	30万円
繰入金	1億7,594万円
諸収入	5,054万円
組合債	1億20万円
合計	47億5,481万円

歳出区分	予算額
議会費	111万円
総務費	1億8,057万円
民生費	6,640万円
衛生費	12億2,161万円
消防費	27億5,847万円
公債費	5億1,666万円
予備費	1,000万円
合計	47億5,481万円

《歳出の例》



▲リサイクルプラザ



▲消防関連

うち共同処理事務に使う市町村負担金は42億9,529万円で、構成市町村別の内訳は次の通りです。

米子市	24億7,010万円
境港市	5億327万円
日吉津村	1億501万円
大山町	3億6,192万円
南部町	2億5,067万円
伯耆町	2億6,141万円
日南町	1億4,266万円
日野町	1億122万円
江府町	9,904万円

※表中の予算額は万円単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【問い合わせ】

鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課
電話：0859 - 22 - 7732

気をつけよう 消費者トラブル

消費生活「出前講座」のご案内

悪質商法の手口や対処法など、消費者トラブルを未然に防ぐために皆さまに知っていただきたいことを専門相談員がわかりやすくお伝えします。サークルやご近所の集まりなど、ちょっとした空き時間でも結構です。お気軽にご利用ください。



【出前講座の内容】

クイズや寸劇などを交え、皆様と被害防止に向けて楽しく学んでいく講座です。

～例えば～

- 「みんなで防ごう、消費者トラブル」
最近の相談事例から被害の手口と対処法をご紹介します。
 - 「高齢者に多い消費者トラブル」
電話や訪問による勧誘の注意点、見守りのポイントなどお役立ち情報をお伝えします。
 - 「身近な暮らしの事故」 製品事故情報のおしらせなど
- ※ 講座内容は、ご希望を聞いたうえで調整します。



【時 間】 30分～1時間程度

【人 数】 5人～30人程度 少人数でもお受けします

【場 所】 集会所、公民館など

【問合せ】 江府町役場 住民課 電話：0859-75-3223

○消費生活相談員による相談窓口

令和3年6月2日(水)、6月23日(水) 午前9時～午後4時
江府町役場本庁舎1階相談室にて開催

○通常の相談窓口

平日：江府町役場住民課（電話：0859-75-3223）

土日：鳥取県消費生活センター（電話：0859-34-2648）※祝日、年末年始除く

お気軽に
ご相談ください



初めまして、4月に着任しました青木源です。長崎県出身で、2年間東京の専門学校で動植物や自然環境のことを学んできました。学校の海外実習では南アフリカで2週間を過ごし、そこでキリンの捕獲やサイの追跡などを経験しました。日野郡にはゾウもヒョウもいませんが、代わりにイノシシがいるので、頑張って捕獲したいと



▲青木源隊員

今回は、被害対策の話はお休みで、代わりに日野郡鳥獣被害対策協議会に新しく入りました2人の隊員に自己紹介してもらいましたので、皆様お見知りおきください。

**獣害対策
最前線**

**番外編
新人紹介**

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ 木下卓也
【問い合わせ】0859-72-1399

鳥獣被害対策に関してはまだまだ勉強中の身ですが、鳥獣被害に困っている方と共に良い解決策を考えていきたいと思っています。また、地域交流等にもどんどん参加し、地域の活性化や課題解決の助力に少しでもなりたいと考えていますので、どこかで見かけた際にはよろしくお願ひします！

鳥取県日野町に来ました。文化に強い興味を抱き、このたび

初めまして！4月に着任しました川野風花です。



▲川野風花隊員

引越してきたばかりで右も左も分かりませんが、皆様よろしくお願ひします。

令和3年度江府町地域活性化集落支援事業補助金について

「ふるさと納税の基金」を基に町内の集落や団体活動を支援することを目的として、上限5万円の補助事業を実施します。

【対象】

以下の事業を実施するのに必要な経費が補助対象になります。

対象事業	補助金額
(1) 地域活性化に関する事業	50,000円(上限額) (補助割合 10/10)
(2) 地域の伝統文化に関する事業	
(3) 地域の安全に関する事業	
(4) 環境整備に関する事業	
(5) その他、地域コミュニティの活性化に関する事業	

※人件費や食糧費などは対象経費になりませんのでご注意ください。

※補助決定額の半分を前払うことができます。事業実施まで日にちがない場合は、申請前にご相談ください。

※事業実施後に実績報告を提出いただけます。実施したことがわかる写真および経費の領収書を控えておいてください。

【問い合わせ】江府町役場住民課 電話：0859-75-3223

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更することができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限 5月分 令和3年6月30日(水)まで

令和3年度の国民年金保険料

令和3年4月から令和4年3月までの国民年金保険料は、月額16,610円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限(翌月末)までに納めましょう!

【問い合わせ】江府町役場住民課 電話：0859-75-3223
米子年金事務所 電話：0859-34-6111

人事異動【令和3年4月30日付】

【退職】福祉保健課主任保健師 遠藤 未絵

今月の税金

・固定資産税(1期)

納付期限および口座振替は令和3年5月31日(月)です。

人の動き

◎ごめい福を祈ります

(住所) 氏名

武庫 宇田川 久子

(年齢) (世帯主)

本町四 徳岡 弘子

101歳 重徳

本町一 谷口 壽治

89歳 歌子

ご寄付

4月末までの届けについて、社会福祉協議会へのご寄付はありませんでした。

■まちの人口 2,733 人(-4)
男 1,277 人(±0)
女 1,456 人(-4)

■世帯数 1,024 世帯 (+1)
令和3年4月30日現在()は前月比

応援ありがとうございます!

ふるさと納税

令和3年4月30日現在
延申込件数 401件
延寄付金額 7,552,000円

返礼品が充実!! 江府町ふるさと納税

江府町では、ふるさと納税の取り組みを推進するため、取り扱い品目の拡充を進めています。また、県西部地域の特産品を共通の返礼品として取り揃えています。町の貴重な財源となる、ふるさと納税をよろしく願いいたします。

【ホームページはこちらから】



5月

防=防災情報センター 福=総合健康福祉センター 役=江府町役場本庁舎 本5=本町5丁目集会所 せ=せせらぎ公園
創=高齢者創作館

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
17 グラウンドゴルフ教室 本5 (広域隣保活動) 午前9時~正午 絵手紙・墨彩画教室 役 午後1時30分~3時30分 江尾城を探る 防 午後2時~5時	18 囲碁同好会 防 午前9時~午後5時 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時	19 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時 書道教室 本5 (広域隣保活動) 午後4時~5時 ストリートダンス 役 午後6時~8時	20 明徳学園開校日 折り紙教室 本5 (広域隣保活動) 午前10時~正午 陶芸教室 創 午後1時~4時 書道教室 防 午後1時30分~3時 和紙折紙講座 役 午後1時30分~3時30分	21 お茶会 本5 (広域隣保活動) 午前10時~正午 フラダンス講座 役 午後2時~3時30分 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時	22 和紙折紙講座 役 午後1時30分~3時30分	23 ピアノ教室 防 午前9時~午後1時
大河原線	下蚊屋線	御机線	俣野線	柿原線 下安井線		
24 カラオケ同好会 本5 (広域隣保活動) 午前10時~正午	25 パッチワーク同好会 役 午前9時~11時30分 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時 アイリス合唱団 防 午後7時~9時	26 押し花教室 役 午後1時~5時 ストリートダンス 役 午後6時~8時	27 元気クラブ 本5 (広域隣保活動) 午前10時~正午	28 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時	29 第6回江府町長 せ 杯クラウド・ゴルフ大会 午前9時開会 江府町教育委員会 電話: 0859-75-2223	30 ピアノ教室 防 午前9時~午後1時
大河原線	下蚊屋線	御机線	俣野線	柿原線 下安井線		
31 大河原線						

6月

防=防災情報センター 福=総合健康福祉センター 役=江府町役場本庁舎 本5=本町5丁目集会所 せ=せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
	1 囲碁同好会 防 午前9時~午後5時 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時 人権・行政相談 午前9時~正午 江府町防災・情報センター 電話: 75-3110 (開設時のみ)	2 ストリートダンス 役 午後6時~8時 奥大山カフェ 役 午後7時~9時	3 料理教室 本5 (広域隣保活動) 午前10時~正午	4 フラダンス講座 役 午後2時~3時30分 お茶会 本5 (広域隣保活動) 午後2時~4時 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時	5	6 ピアノ教室 防 午前9時~午後1時 第73回山陰少年ソフトテニス選手権大会 (小学生の部) 午前9時開会 場所: 江府町運動公園テニスコート 江府町教育委員会 電話: 0859-75-2223
大河原線	下蚊屋線	御机線	俣野線	柿原線 下安井線		
7 グラウンドゴルフ教室 本5 (広域隣保活動) 午前9時~正午	8 パッチワーク同好会 役 午前9時~11時30分 囲碁同好会 本5 (広域隣保活動) 午後1時~5時 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時	9 押し花教室 役 午後1時~5時 ストリートダンス 役 午後6時~8時 手踊りクラブ 役 午後7時~9時	10	11 ピアノ教室 防 午後3時30分~6時	12 第73回山陰少年ソフトテニス選手権大会 (中学生男子の部) 午前9時開会 場所: 江府町運動公園テニスコート 江府町教育委員会 電話: 0859-75-2223	13 ピアノ教室 防 午前9時~午後1時 第73回山陰少年ソフトテニス選手権大会 (中学生女子の部) 午前9時開会 場所: 江府町運動公園テニスコート 江府町教育委員会 電話: 0859-75-2223
大河原線	下蚊屋線	御机線	俣野線	柿原線 下安井線		

5月17日から6月13日の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のイベント等が中止や延期になる場合があります。詳しくは町のホームページをご覧ください。イベント等の主催者へお問い合わせください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



△毛無山のカタクリの花（4月19日撮影）

毛無山のカタクリの花

今年も春の毛無山にカタクリの花が咲きました。今年は天候に恵まれたため、例年よりも早い開花となり4月中旬には見ごろを迎えました。

カタクリの花は「里山に春を告げる花」と呼ばれています。登山道の沿道で春の陽をいっぱい浴びて、連日登山客を静かに魅了し続けました。

今月の #kofupics



【タイトル】

奥大山の山藤

【投稿者】

山里 幸司さん（米子市）

【撮影場所】

木谷沢溪流

今月ご紹介する写真は、木谷沢溪流周辺の山藤の花を写した一枚。撮影された時期は昨年6月でしたが、ここの山藤は満開を迎えていたそうです。藤棚に平らに咲く花も素敵ですが、山に沿って立体的に咲く花もまた違った魅力があります。夏が近づき次第に暑くなっていますが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行ったうえで、木谷沢溪流の涼と奥大山に咲く藤の花を求め、訪れてみてはいかがでしょうか。

COVER 一表紙の写真一



昨年は中止となり、2年ぶりに実施された「日野川のこいのぼり」。今年4月に着任した地域おこし協力隊（奥大山ユーチューバー）の小林隊員によるドローン撮影により、季節外れの冠雪の大山と青空に舞うこいのぼりを収めた一枚です。今年の「日野川のこいのぼり」を収録した動画は、江府町公式ユーチューブチャンネルで配信いたしますので、ぜひご覧ください。